

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月10日

上場会社名 メルクス株式会社
 コード番号 7934 URL <http://www.melx.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 榎田 了
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 田中 祥介
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

上場取引所 東

TEL 03-5819-7314

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	5,252	△2.4	△434	—	△499	—	△499	—
20年3月期第3四半期	5,381	△1.4	△265	—	△305	—	△501	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	△25.38	—
20年3月期第3四半期	△25.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第3四半期	6,886	2,154	2,154	2,154	31.3	109.43	109.43	
20年3月期	8,410	2,931	2,931	2,931	34.9	148.83	148.83	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 2,154百万円 20年3月期 2,931百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,400	△5.5	△430	—	△590	—	△590	—	△29.96

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社(社名) 除外 一社(社名)(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他 をご覧ください。(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無
(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他 をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	19,785,903株	20年3月期	19,785,903株
② 期末自己株式数	21年3月期第3四半期	101,011株	20年3月期	88,885株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	19,692,272株	20年3月期第3四半期	19,700,629株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国金融危機に端を発した世界的景気後退による企業収益の悪化、株価下落と円高の進行、更に、雇用不安の高まりによる個人消費の落ち込み等、景気の後退が鮮明となり非常に厳しい局面を迎えました。

当社グループを取り巻く環境も、薬品等材料費価格の高止まりと、自動車・インテリア・靴等の各産業の業況悪化により、一段と厳しい経営環境となりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては、中国子会社佛山市メルクス皮革有限公司では堅調でありましたが、国内の売上高は景気の後退とともに低調に推移する結果となりました。収益面では本格的稼働に遅れを生じておりました中国子会社佛山市メルクス皮革有限公司が第2四半期で収益基調に転じておりますが、第1四半期での損失の計上が大きく、当累計期間での収益計上までには至りませんでした。個別の収益面では、高止まりした材料費価格により、コスト削減諸施策の効果が減殺されておりますが、月次損益ベースでは損失幅の改善が進んでおります。しかしながら当第3四半期末においては、期末処理として営業損益段階では株価急落に伴う年金資産時価下落に係る退職給付引当金の繰入 37 百万円、棚卸資産に係る評価損 15 百万円の計 53 百万円、加えて税金等調整前四半期純損益段階では為替差損 12 百万円の合計 65 百万円の損失計上を余儀なくされました。

こうした結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は 5,252 百万円（前年同期比 2.4%減）、営業損失は 434 百万円（前年同期は 265 百万円の営業損失）、経常損失は 499 百万円（前年同期は 305 百万円の経常損失）、四半期純損失は 499 百万円（前年同期は 501 百万円の四半期純損失）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ 1,524 百万円減少し、6,886 百万円となりました。純資産は、四半期純損失 499 百万円の計上、その他有価証券評価差額金の減少 276 百万円等により、前連結会計年度末に比べ 777 百万円減少し、2,154 百万円となり、自己資本比率は 31.3%となりました。

(2) キャッシュ・フロー

当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ 680 百万円減少し 425 百万円となりました。これは前連結会計年度末において、固定資産売却に係る資金の入金により高水準となっていた現金及び現金同等物の残高によって財務活動によるキャッシュ・フロー、営業活動によるキャッシュ・フローの支出を賄ったことによるものです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の減少による収入 279 百万円等の収入があったものの、税金等調整前四半期純利益が 496 百万円の損失であったこと、売上債権の増加による支出が 146 百万円あったこと等により、230 百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入 157 百万円があった一方で、設備投資による支出 65 百万円があったこと等により、94 百万円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期・長期借入金による収入が 265 百万円あったものの、長期借入金の返済による支出 610 百万円、社債の償還による支出 194 百万円があったこと等により、539 百万円の支出となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

金融危機に端を発した世界的な景気後退は各産業に深刻な影響を与える状況となり、当社グループのお客様である、自動車・インテリア・靴等の各産業の需要も急激に減退しており、販売の見込みは一段と厳しさを増しております。

採算面では、個別決算において第3四半期末の期末処理として、株価急落に伴う年金資産時価下落に係る退職給付引当金の繰入、棚卸資産に係る評価損、為替差損の合計で 65 百万円の損失計上を余儀なくされました。第4四半期につきましては、為替相場が米ドルをはじめとした各通貨に対して円高に振れているため、当社グループのコスト面からは好ましい影響が期待できるものの、景気低迷による受注減少の影響は、それを上回るものと強く懸念されます。

このような状況から、平成21年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成21年2月10日に修正発表を行い、売上高 6,400 百万円、営業損失 430 百万円、経常損失 590 百万円、当期純損失 590 百万円とさせていただきます。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 四半期財務諸表に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号）を適用しております。なお、この変更による損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	894,631	1,732,177
受取手形及び売掛金	1,532,967	1,392,553
商品及び製品	907,792	827,764
仕掛品	593,627	788,195
原材料及び貯蔵品	314,301	498,103
その他	154,929	249,582
貸倒引当金	△1,424	△2,340
流動資産合計	4,396,825	5,486,036
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	810,999	855,457
機械装置及び運搬具(純額)	371,612	381,662
土地	434,773	434,773
建設仮勘定	—	290
その他(純額)	34,729	36,969
有形固定資産合計	1,652,115	1,709,152
無形固定資産		
投資その他の資産	17,467	17,767
投資有価証券	731,507	1,105,152
その他	181,278	183,146
貸倒引当金	△93,149	△90,557
投資その他の資産合計	819,635	1,197,741
固定資産合計	2,489,219	2,924,662
資産合計	6,886,045	8,410,698
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	579,719	693,110
短期借入金	1,980,792	1,899,268
1年内返済予定の長期借入金	448,920	731,597
1年内償還予定の社債	210,000	274,000
未払法人税等	3,567	12,053
賞与引当金	6,275	32,977
その他	118,538	114,807
流動負債合計	3,347,813	3,757,814
固定負債		
社債	280,000	410,000
長期借入金	862,471	1,010,019
繰延税金負債	—	93,140
退職給付引当金	241,642	208,185
固定負債合計	1,384,113	1,721,344
負債合計	4,731,926	5,479,159

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,892,023	2,892,023
資本剰余金	199,024	199,024
利益剰余金	△823,984	△324,271
自己株式	△8,413	△7,852
株主資本合計	2,258,650	2,758,924
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△140,716	135,705
繰延ヘッジ損益	—	△633
為替換算調整勘定	36,185	37,542
評価・換算差額等合計	△104,531	172,614
純資産合計	2,154,118	2,931,539
負債純資産合計	6,886,045	8,410,698

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	5,252,354
売上原価	5,273,176
売上総損失(△)	△20,822
販売費及び一般管理費	
運賃及び荷造費	26,717
広告宣伝費	17,712
貸倒引当金繰入額	3,503
役員報酬	23,966
給料及び手当	111,205
法定福利費	18,497
賞与引当金繰入額	821
退職給付費用	17,565
減価償却費	3,832
研究開発費	2,442
その他	187,817
販売費及び一般管理費合計	414,081
営業損失(△)	△434,904
営業外収益	
受取利息	3,556
受取配当金	13,718
固定資産賃貸料	11,154
その他	4,019
営業外収益合計	32,449
営業外費用	
支払利息	68,600
持分法による投資損失	6,704
その他	22,081
営業外費用合計	97,386
経常損失(△)	△499,840
特別利益	
固定資産売却益	495
補助金収入	14,000
特別利益合計	14,495
特別損失	
固定資産除却損	1,650
投資有価証券評価損	8,917
会員権評価損	46
貸倒引当金繰入額	186
特別損失合計	10,800
税金等調整前四半期純損失(△)	△496,145
法人税、住民税及び事業税	3,567
四半期純損失(△)	△499,713

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△496,145
減価償却費	113,367
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,229
賞与引当金の増減額(△は減少)	△26,702
退職給付引当金の増減額(△は減少)	33,456
受取利息及び受取配当金	△17,275
支払利息	68,600
為替差損益(△は益)	11,049
持分法による投資損益(△は益)	6,704
固定資産除売却損益(△は益)	1,155
投資有価証券評価損益(△は益)	8,917
会員権評価損	46
売上債権の増減額(△は増加)	△146,338
たな卸資産の増減額(△は増加)	279,918
仕入債務の増減額(△は減少)	△53,166
その他	34,628
小計	△178,554
利息及び配当金の受取額	17,275
利息の支払額	△63,994
法人税等の支払額	△4,730
営業活動によるキャッシュ・フロー	△230,003
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△689,030
定期預金の払戻による収入	846,150
投資有価証券の取得による支出	△1,500
固定資産の売却による収入	857
固定資産の取得による支出	△65,140
貸付金の回収による収入	5,000
その他	△1,776
投資活動によるキャッシュ・フロー	94,559
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	85,381
長期借入れによる収入	180,000
長期借入金の返済による支出	△610,225
社債の償還による支出	△194,000
自己株式の取得による支出	△560
財務活動によるキャッシュ・フロー	△539,404
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,578
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△680,426
現金及び現金同等物の期首残高	1,106,280
現金及び現金同等物の四半期末残高	425,853

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

当社及び連結子会社の事業は、皮革関係並びにこれらの付帯業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

② 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	日 本 (千円)	中 国 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連 結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,691,635	1,560,718	5,252,354	—	5,252,354
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	90,095	341,015	431,110	△431,110	—
計	3,781,730	1,901,733	5,683,464	△431,110	5,252,354
営業損失(△)	△336,326	△93,256	△429,583	△5,320	△434,904

③ 海外売上高

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	中 国	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	1,560,718	—	1,560,718
II 連結売上高(千円)	—	—	5,252,354
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	29.7	—	29.7

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)
	金 額
I 売上高	5,381,955
II 売上原価	5,236,675
売上総利益	145,279
III 販売費及び一般管理費	410,462
営業損失(△)	△265,182
IV 営業外収益	(44,494)
受取利息	3,593
受取配当金	18,126
持分法による投資利益	5,245
その他	17,528
V 営業外費用	(85,050)
支払利息	57,493
その他	27,557
経常損失(△)	△305,739
VI 特別利益	(4,257)
固定資産売却益	460
貸倒引当金戻入額	3,797
VII 特別損失	(196,561)
固定資産除売却損	2,140
棚卸資産評価損	194,420
税金等調整前四半期純損失(△)	△498,043
法人税、住民税及び事業税	3,547
四半期純損失(△)	△501,590

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)
区 分	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△498,043
減価償却費	103,190
貸倒引当金の増減額	△3,752
賞与引当金の増減額	△23,079
退職給付引当金の増減額	△12,002
受取利息及び受取配当金	△21,720
支払利息	57,493
為替差損益	415
持分法による投資損益	△5,245
固定資産売却損益	△460
固定資産除売却損	△2,140
売上債権の増減額	676,859
たな卸資産の増減額	357,192
仕入債務の増減額	7,412
その他	107,262
小 計	747,662
利息及び配当金の受取額	21,720
利息の支払額	△57,781
法人税等の支払額	△4,730
営業活動によるキャッシュ・フロー	706,871
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△501,324
定期預金の払戻による収入	483,564
投資有価証券の取得による支出	△19,510
固定資産の売却による収入	1,505
固定資産の取得による支出	△137,114
その他	△28,742
投資活動によるキャッシュ・フロー	△201,623
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額	903,680
長期借入金の返済による支出	△687,528
社債の償還による支出	△494,000
自己株式の取得による支出	△525
財務活動によるキャッシュ・フロー	△278,373
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	1,236
V 現金及び現金同等物の増減額	228,111
VI 現金及び現金同等物の期首残高	648,479
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	876,590